

第2回 赤崎小学校跡地利活用ワークショップが開催されました！

平成 27 年 9 月 13 日に「第 2 回赤崎小学校跡地利活用ワークショップ」が赤崎小学校体育館にて開催されました。残暑がまだ残る日中で、体育館内部はうだるような暑さでしたが、総勢 32 名の方に参加して頂きました！

第 2 回赤崎小学校跡地利活用ワークショップでは、全国の廃校利活用の事例をみんなで学びました。その内容を踏まえて、グループに分かれて「赤崎小学校跡地における利活用の方向性とキャッチフレーズ」について話し合い、それぞれの班の成果をみんなに発表しました。

開催概要

□開催日時：平成 27 年 9 月 13 日（日）
14:00～16:00

□開催場所：赤崎小学校体育館

□参加者：32 名

□開催テーマ：赤崎小学校跡地の利活用を考えよう！

□主催：赤崎小学校跡地利活用会議事務局



△集合写真

第2回 赤崎小学校跡地利活用ワークショップ

赤崎小学校跡地の利活用を考えよう！

～かつての私たちのアケアスクール再開!!～

日時 9月13日(日) 14:00～16:00
※13:30より受付開始

会場 赤崎小学校体育館
熊本県津奈木町振興165
【主催】赤崎小学校跡地利活用会議事務局

第2回ワークショップの時間割

始まりの会 本日の内容の説明
○本日のタイムスケジュールについて
○第1回ワークショップのおさらい

1時間目 事例紹介
○学校の跡地の利活用にはどういった事例があるの？

2時間目 グループ作業
○赤崎小学校跡地の利活用の方向性について、グループのみんなと考えよう！

3時間目 発表会
○グループで考えた利活用の方向性を発表しよう！

終わりの会 本日のまとめ
○本日の感想
○第3回ワークショップの案内

参加申込方法
（申込用紙の配布）

申込先
熊本県津奈木町振興課自立振興班
〒869-5692 熊本県津奈木町大字小津奈木 2123 番地
TEL：0966-78-3112 FAX：0966-78-3116

赤崎小学校跡地は「誰が、何のために、どのように」使うのか？
第2回では、赤崎小学校跡地の利活用の方向性を定める事を目的としています！

△第2回ワークショップ案内チラシ

今後のスケジュール

○第2回利活用検討会

>>> 平成 27 年 11 月 10 日（火）

○第3回ワークショップ

>>> 平成 27 年 12 月下旬 ※予定

○第3回利活用検討会

>>> 平成 28 年 1 月下旬 ※予定

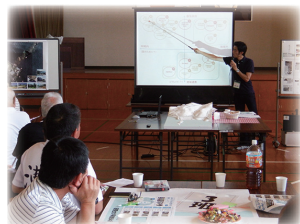
この「ニュースレター」に関するお問い合わせは事務局まで

熊本県津奈木町振興課自立振興班 〒869-5692 熊本県津奈木町大字小津奈木 2123 番地 TEL：0966-78-3112

ワークショップの光景

【1時間目】事例紹介

～全国の廃校跡地利活用について参加者みんなで勉強しました！～



色々な利活用の事例があります！



フムフム…なるほど…うーん…



様々な利活用があるんだね！

【2時間目】グループ作業

～赤崎小学校跡地は誰のために・どのように利活用しますか？みんなで考えよう！～



【1班】ヤングチーム



【2班】まあまヤングチーム



【3班】そろそろシニアチーム



【4班】大先輩チーム



【5班】赤崎サポーター（地域外） もうテーブルの上に資料が載りません！



【番外編】地元の方々にもワークショップを支援頂きました！

～赤崎小学校の歌をみんなで歌ったり、かき氷で暑さをしのぎました！～



これが赤崎小学校の歌ですよ！



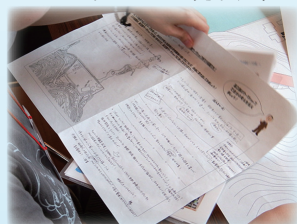
歌詞カードを片手にみんなも歌いました！ 待ってました！かき氷！！



～予定時刻を大幅に超過してしまうほど、発表会の講評も白熱しました！～



おっと！大学の講義みたいな空気が…



第1回ワークショップの宿題もしてきました！ 蒸し暑い体育館でみんな頑張りました！



1 班

ヤングチーム

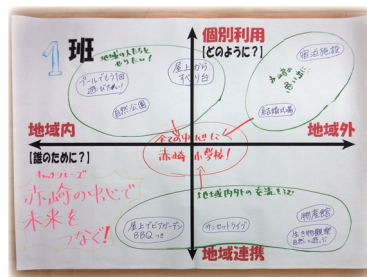
1 班が考えた利活用案！

赤崎の中心で 未来をつなぐ！

「地域の人たちとやりたいこと」
「赤崎の思い出を提供すること」
「地域内外の交流を生むこと」
の3項目に着目した利活用を提案しました！



1 班の発表風景



1 班のグループ作業の成果

2 班

まあまヤングチーム

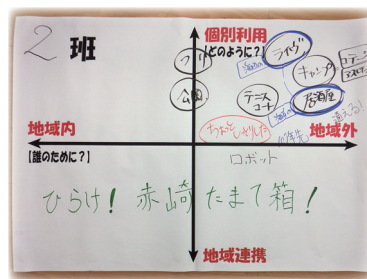
2 班が考えた利活用案！

ひらけ！ 赤崎たまて箱！

たまて箱のように、この地に訪れたときには
ビックリ感（レア感）が得られるような、神秘的な場所を提案しました！
でも、訪れやすさは確保したい…!!



2 班の発表風景



2 班のグループ作業の成果

3 班

もうすぐシニアチーム

3 班が考えた利活用案！

おかえりなさい!!

都会へ引っ越した赤崎の友達がいつでも赤崎に
帰ってこれるように、また田舎の生活を感じれる
ような場所として、地域と連携した民泊やの
びのび過ごせるスランを提案しました！



3 班の発表風景



3 班のグループ作業の成果

4 班

大先輩チーム

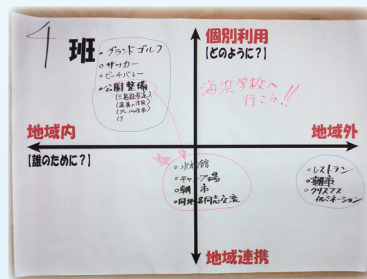
4 班が考えた利活用案！

海浜学校へ行こう!!

校舎を残せるなら残して、残せないなら赤崎小
跡地は良い場所になった!と思える場所になっ
て欲しい。まずは、グラウンドを居心地の良い
公園に整備すること、風光明媚な赤崎の風景
を大切にしたいという事を提案しました!



4 班の発表風景



4 班のグループ作業の成果

5 班

赤崎サポーター
(地域外)

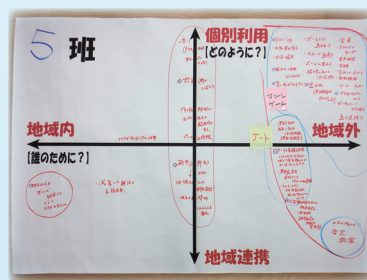
5 班が考えた利活用案！

タイムスリップパケーション in 赤崎

マリゲーム（海などの自然を満喫する遊び）、
アートのイベント活動、校舎基礎を活用した
青空教室の実施など、自然と学校を積極的に活
用して、大人が少年時代に戻れるような場所と
なることを提案しました!



5 班の発表風景



5 班のグループ作業の成果